

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	コベルプラス蒲生教室（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	2025年7月9日		～ 2025年8月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2025年8月16日		～ 2025年8月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	2025年7月8日		～ 2025年8月10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年8月21日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援、放課後等デイサービスをご利用いただいている方について、事業所と訪問先施設と連携を取れているため、同じ方向を向いて支援をすることができている。	園や学校、保護者と療育の様子についても共有を行うなど連携を行っている。	園や学校、保護者との連携を意識し、教室公開を行うなど療育の様子もお気軽にご見学いただけるよう工夫する。
2	観察支援が多いが、お子様の様子を保護者にわかりやすくお伝えできているため、安心感につながっている。	保護者への振り返りを行う際、園からの聞き取りの内容もあわせて共有するなどの工夫を行っている。	観察支援を通して情報の共有だけでなく園や学校と課題の共有や課題解決に向けての対応について検討できるよう努める。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	園や学校との振り返りの実施方法についてすれ違いが起りやすい。	園や学校が忙しいため、振り返りの時間が十分に取れないことが多い。 多機能型事業所も営業している関係上、人間的に夕方の時間帯に十分な時間を確保することができていない。	専任の支援員の配置や多機能型事業所の人員を増やすなど十分な支援ができる人員を揃える。 園や学校の感じる課題を共有していただけるような関係性の構築や限られた時間の中でも密な情報共有ができるよう努める。
2			
3			